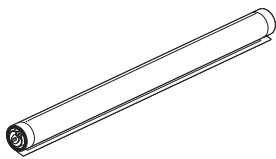
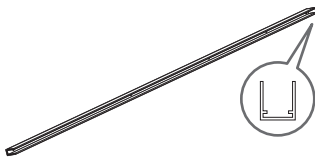
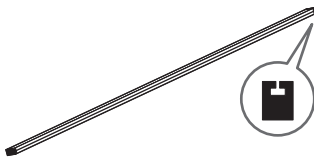
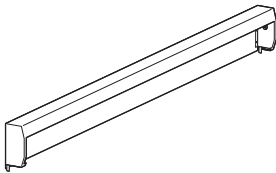
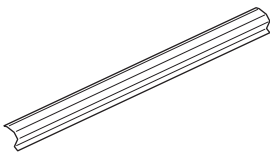
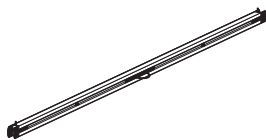








# 施工者様向けガイド

## アキレス スカイクリア防災 専用フレーム Ziptrak® ブラインドシステム

### <内容物確認>

|                                                                                                          |                                                                                                        |                                                                                                                       |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①ブラインド x1 本<br>         | ②ブラケットチャネル 左右 1 対<br> | ③トラック 左右 1 対<br>                   |
| ④ペルメット x1 本<br>        | ⑤上部カバー x1 本<br>      | ⑥ボトムバー x1 本<br>                   |
| ⑦上部ストッパー x2 個<br>     | ⑧下部ストッパー x2 個<br>   | ⑨クランプ x2 対<br>                   |
| ⑩クランプ取り付け用ネジ x4 本<br> | ⑪皿頭タッピングネジ x8 本<br> | ⑫トラスコネジ<br>(上部カバー取り付け用) x2 本<br> |
| ⑬施工者様連絡先および<br>製造番号記載ラベル x2 枚                                                                            | ⑭施工者様向けガイド (本書)                                                                                        | ⑮ユーザーマニュアル                                                                                                            |

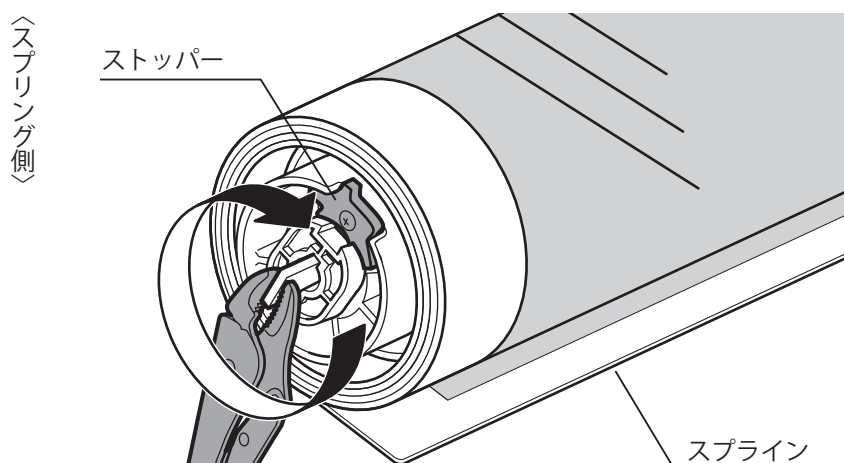
**Achilles**

# ■ 施工方法

## ① ブラインドのスプリングの巻き上げ

ブラインド【内容物①】のスプリングを事前に巻き上げます。時計回りに巻いてください。巻く回転数は高さ・間口によって決まります。例えば幅 2.5m × 高さ 2.4m の場合は 20 回程度巻いてください。大きくなれば巻き数を増やしてください。巻き上げにはバイスグリップのようにしっかり固定できるものを使用してください。ペンチなどではバネの反動で外れて飛ぶ可能性があります。

スプリングを巻き上げたらストッパーを下げてロックしてください。



## ② ブラケットチャネルの固定

ブラケットチャネル【内容物②】をネジや固定具を使用して、Ziptrak®を設置する壁や支柱に取り付けます。まずは左右ブラケットチャネルの上端部にペルメット【内容物④】を差し込んで、門型に仕上げます。

固定具やネジは施工者サイドで各自用意してください。例えば ALC コンクリート・ヘーベルや繊維入りセメント、ブロックへの固定には建築用接着剤を少量使用するとしっかり固定されます。

屋外のベランダなどに使用されるスチール製のパーゴラなどの支柱には 3mm の穴を事前に開けてから、ドリルビスの使用を推奨します。レンガにはフラットヘッドのダイナボルトを推奨します。金属製の支柱にはドリルビスを推奨しております。ブラケットチャネルには事前に 500mm 間隔でビス穴を開けてありますが、不安定を感じた場合は必要に応じてビス穴を開け、固定箇所を増やしてください。

設置に際しては、ペルメットが水平になるように取り付けてください。

### 3 ブラインドの設置

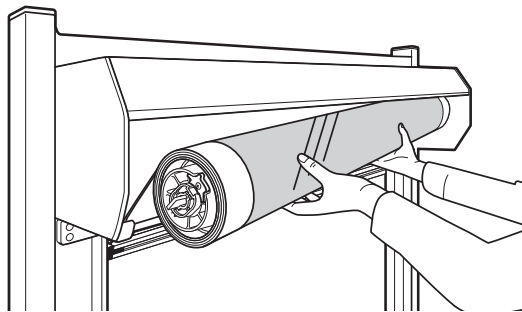
ペルメットの軸受けにブラインドを取り付けます。キャップ側を最初に取り付けてください。キャップ側のピンを軸受けに収めてから外れたりしないようにブラインドをはめ込んでください。

次にスプリング側をはめ込みます。スプリングをロックしているストッパーが正面下部に来るようにはめ込んでください。ブラインドを設置したらある程度下げて、ブラインド下部のスプラインに沿ってボトムバー【内容物⑥】を取り付けます。オプションでボトムクッションやスカートがある場合はこの段階で取り付けてください。

### 4 ブラインドの調整

ブラインドの向かって左端にあるストッパーを引き下げ、スプリングの強さの調整をします。この調整においてはボトムバーを最上部・中央部・最下部それぞれの位置で確認し、スプリングの巻き数の調整が必要な場合はA・Bを繰り返してください。

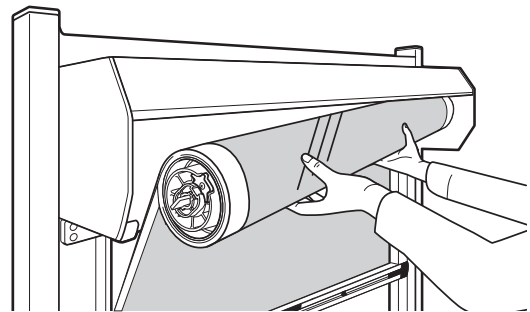
#### A. ブラインドが自然に巻き上がってしまう場合



スプリングの巻き数が多い現象です。ブラインドを巻き上げた状態にしてから、ストッパーを下げた後、スプリング側のみを軸受けから外して手でブラインドを巻き下げてください。一回転の巻き戻しはスプリングの一回転に相当します。

調整したらブラインドを軸受けに戻し、上げ下げしてテンションを確認してください。

#### B. ブラインドが自然に下がってしまう場合



スプリングの巻き数が少ない現象です。ブラインドを下げた状態にしてから、ストッパーを下げた後、スプリング側のみを軸受けから外して手でブラインドを巻き上げてください。一回転の巻き戻しはスプリングの一回転に相当します。

調整したらブラインドを軸受けに戻し、上げ下げしてテンションを確認してください。

### 5 トラックの取り付け

トラック【内容物③】の上部をブラケットチャンネルに挿入します。トラックを上部にスライドさせて、ボトムバーの端部との間に入れてください。トラックを上部にスライドさせると同時に下部もブラケットチャンネルに挿入します。ゆっくりとボトムバーを下げて、ブラインドのスプラインをトラックのガイドに差し込んでください。

この際に本体設置箇所の地面（床）をトラックの端部で傷つける可能性があります。傷つきの問題がある場合は養生シート等で床を保護してから取り付けを行ってください。オプションでトラック下部に取り付けるプラスチックカバーもあります。

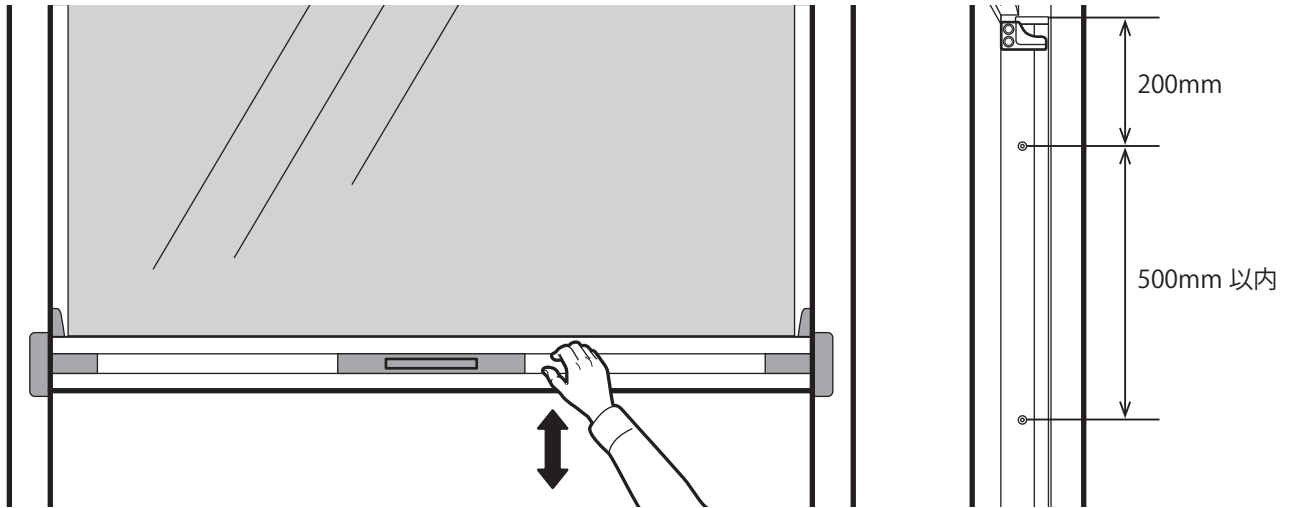
## 6 トラックの調整

トラックの平行を確認しながらブラインドを上げ下げして、スムーズに動く箇所を決定します。スムーズに動かない場合は以下の問題が考えられます。

- ・トラックの平行が取れていない。
- ・幅方向に膜材が引っ張られすぎている。
- ・膜材が巻き取りチューブ中央に正確に巻かれていない。

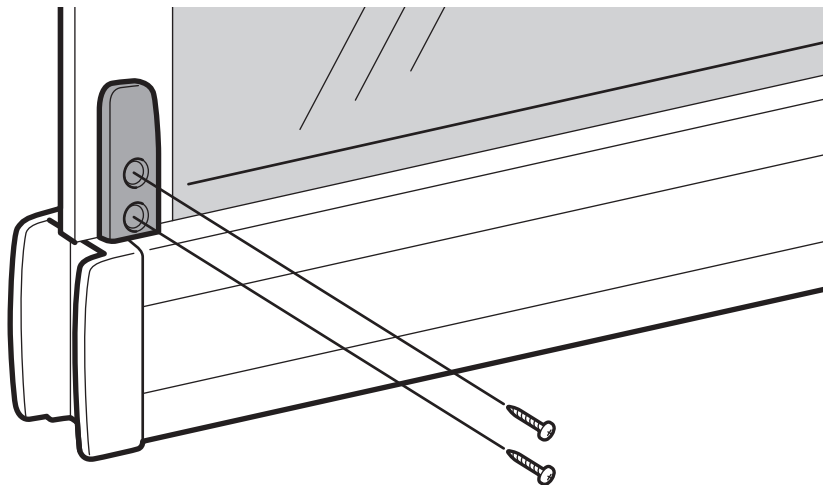
これらの問題がないこととトラックの位置を確認したら、ブラケットチャンネル上部から 200mm 下に最初の固定用のリベットを打ちます。

2 個目以降のリベットの間隔は 500mm 以上開かないように位置決めしてください。リベットは施工者サイドで 4mm のものを用意して使用してください。



## 7 下部クランプの取り付け

膜材を幅方向にしっかり引っ張り、付属のクランプ取り付け用ネジ【内容物⑩】でクランプ【内容物⑨】をボトムバー上に固定します。膜材を中央にしっかり合わせて行ってください。



## 8 上部ストッパーの取り付け

上部のストッパー【内容物⑦】を取り付けます。このストッパーを取り付けることでブラインドが完全に巻き上がってしまうことを防ぎます。

取り付けには付属の皿頭タッピングネジ【内容物⑪】を 4 本使用します。ブラケットチャンネルの上部と同じ高さになるように取り付けてください。

## 9 下部ストッパーの取り付け

下部ストッパー【内容物⑧】を取り付けます。付属の皿頭タッピングネジ【内容物⑩】を4本使用します。まずブラインドを地面に届く位置、または機械的に停止する位置まで下げてください。

ブラインドが下がっている状態で下部ストッパーの位置決めを行います。ボトムバーがロック機構の本体を丁度過ぎた位置で取り付けてください。ロック機構のレバーに遊びを持たせるため、3mm程度上に取り付けます。

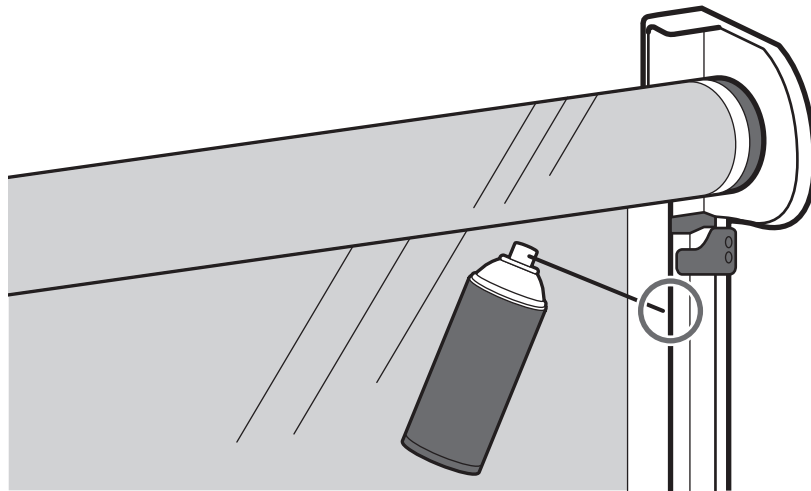
## 10 上部カバーの取り付け

上部カバー【内容物⑤】を付属のトラスコネジ【内容物⑫】で取り付けます。カバー両端部の下部にネジ穴があります。

## 11 潤滑剤の塗布

ブラインドを下げて、トラックに入るスプライン上に潤滑剤をスプレーします。スプレーはフッ素系ドライタイプの潤滑剤とし、オイルベースのシリコンスプレーは使用しないでください。埃などが付着するだけでなく、ブラインドシステム全体の問題を引き起こします。またブラインドを下げるときに油が床面に付着することもあります。

スプレー後、ブラインドがスムーズに上下に動き、どの位置でも停止させることが確認できれば完成です。



## 12 ラベルの貼り付けと確認

施工業社様連絡先および製造番号記載ラベル【内容物⑬】に施工業社名と連絡先を記入し、上部カバー下、もしくはペルメット裏に貼り付けてください。



# ■ | メンテナンスガイド

## ① ブラインド（透明 PVC フィルム部分）を交換する場合

上部カバー【内容物⑤】を取り外し、上部ストッパー【内容物⑦】を左右とも取り外します。ブラインドを巻き上げ、スプリングのストッパーを下げたらボトムバーごとブラインドを持ち上げて取り外します。

取り外したらブラインドの下部クランプとボトムバーを取り外してから、スプリングのキャップ側のリベットをドリルで潰して外し、キャップを取り外します。ブラインド部分をキャップ側から取り外したら、新たなブラインドをスプラインに沿ってはめ込み、キャップをした後リベットで固定します。

この新たなブラインドを取り付け、ボトムバーの位置を調整しながらブラインドのスプラインをトラックのガイドに差し込み、ブラインドを下げていきます。ブラインドのスプリング強さの調整（「施工方法④」を参照）が完了したら、上部ストッパーと上部カバーを元通りに取り付けてください。

## ② スプリング強さを再調整する場合

上部カバーを取り外してから、「施工方法④」をご覧くださいになり調整してください。

## ③ トラックまたはブラケットチャネルが破損した場合

まずブラインドを上部まで巻き上げます。トラックが破損している場合は、トラックを固定している 4mm のリベットの頭をドリルなどで潰して、リベットを取り外してからブラインドのスプラインに沿ってトラックを抜き出して新しいトラックに交換してください。

ブラケットチャネルが破損している場合もブラインドを取り外す必要があります。上記「メンテナンスガイド①」に沿ってブラインドを取り外した後、破損したブラケットチャネルを取り外して新しいものに交換してください。その後の設置は本ガイドに沿って行なってください

## ④ ブラインドの上げ下げに滑りがなくなった場合

「施工方法⑩」で使用した潤滑剤をスプラインに沿って塗布してください。オイルタイプはべとつきが発生し、ゴミなどが付着するので使用しないでください。頻度としては年に 1 回程度が目安となります。

## ⑤ ブラインドをクリーニングする場合

汚れたら 10 倍程度に希釈した中性洗剤で拭いてください。ベンジン・シンナー・殺虫剤などの揮発性のものが付着すると、シートが硬化したり透明性の劣化につながるので使用しないでください。

汚れや劣化がひどいときはお取替えください。上部カバーもしくはペルメット裏に貼られたラベルに記載された製造番号を控え、メーカーもしくは販売店までご連絡ください。

※ Ziptrak® はオーストラリア Ziptrak® 社の登録商標です。

あなたの身近にいつも…アキレス

**Achilles**  
アキレス株式会社

販売店・施工者様お問い合わせ先

TEL 03-5338-9266

FAX 03-5338-9401

アキレス株式会社 化成品事業部 フィルム販売部

東京都新宿区北新宿 2-21-1

1703.1(1).SZ